

今月は、薬剤科について紹介しますので参考にしてください。

Q1 薬剤師はどんな仕事をしているの？

A 主な仕事は、医師の発行した処方せんに基づいて医薬品を調製（調剤といいます）しています。その他にも、次のような業務をしています。

調剤業務

病院内のスタッフと綿密な連携をとり、患者さんに最も適した薬物治療を行うため、病気に最適な医薬品の調剤をしたり、市販されていない注射剤、錠剤、座薬、軟膏、点眼剤などを作ります。また、処方せんのチェック（他科から発行された処方せんと重複や、相互作用がないかなど）や服薬指導（患者さんに薬の情報提供、注意事項等の説明）なども行っています。

薬品管理業務

病院内で使用されている薬品の購入、保管、院内各部署への薬の供給などを行っています。薬品の管理はもちろん、品質面の管理には万全を期して取り組んでいます。

病棟業務

入院患者さんごとに注射薬のセットや調整、服薬指導などを行っています。病院としても、今後

力を入れていかなければならない分野の一つです。

医薬品情報業務

医薬品に関する情報の収集とその評価を行い、医師や看護婦など



細心の注意をはらい調剤した薬をお渡しします

っている患者さんに対する業務も行いたいと考えています。

Q2 医師が指示した薬ができるまでの過程を教えてください。

A 医師の診断により疾病の治療や予防を目的として発行される処方せんが薬局に届きます。

薬剤師はまず処方書の監査を行います。他の科と薬が二重になっていないか、相互作用（薬の飲み合わせ）の心配はないかなど、さまざまなチェックを行い、必要に応じて医師に問い合わせ、処方に問題がなければ薬を正しく使用できるように薬袋に指示を記入し、調剤します。

薬によっては、調剤に時間がかかることもあります。こうしてできあがった薬は、再度チェックして投薬表示板（薬局窓口の上）で、できあがりの表示（会計で渡される薬の引換券番号）をしますので、窓口に取りにきてください。

なお、今年の四月から薬の効能や注意しなければならぬ副作用について、患者さんに説明するよう義務づけられました。薬剤師も積極的に説明しますが、不明な点がありましたらお気軽に相談してください。

Q3 薬の服用方法を教えてください。

A 薬の袋には、患者さんに一番適した服用方法が記載されています。記載どおりに薬を服用することで、不快な副作用を少なくし、薬の十分な効果を期待できます。一般的な服用方法を簡単に説明します。



調剤業務をする薬剤師

食後服用

食事の後、およそ三十分後に服用します。（薬の刺激が少なく胃荒れを防ぎます）

食直後の服用

食事のすぐ後に服用します。（満腹状態なので、薬の吸収はさらにゆるやかにになります。高齢者にはこの服用が適します）

食前服用

食事のおよそ三十分前に服用します。（胃の中に食物がないので吸収は最もよい状態です）

食間の服用、食後二時間で服用

同じ意味ですが、胃にあった食物が腸に移行し胃は空の状態です。（薬の吸収は良い状態です）

〇〇時間ごとに服用

食事に関係なく、一定の間隔で服用してください。（血液中の薬物の濃度を一定に保ちます）

物の濃度を一定に保ちます）

頓服薬
必要に応じて服用。（激しい痛み、発熱、頭痛など症状を早く取り除く時に効果があります）

寝る前に服用

就床の三十分前から直前までに服用してください。（就眠薬としての服用。または、就寝中や朝方起こる発作を抑えるのに効果があります）

☆ 薬の服用が有効で安全なものであるためには、薬袋に指示された用法、注意事項を守ってコップ一杯程度の水かぬるま湯で服用してください。

また、自分の服用している薬に疑問を持っている人はいませんか。疑問は持っているけど、相談しづらいなんて思っていますか？

薬剤師は、皆さんに自分の服用している薬について、正しい知識を持ってもらうことも大切な仕事のひとつと考えていますので、気軽に相談してください。

皮膚科の診療を12月から次のように変更します。

◎ 火曜日の午後診療は今までどおりです。受付時間は午後一時三十分から四時までです。

◎ 金曜日は、午前と午後の一日診療を行います。受付時間は午前八時三十分から十一時と午後一時三十分から四時までです。

診療科目	内 外 産 小 児 形 態 透 視 皮膚科
内服薬	様
服用法	1日 回 回 分
(下記の用法で服用して下さい)	
朝・昼・夕	食後30分 ぬるま湯 食前30分
1回	錠・カプセル 錠・カプセル 錠・カプセル
この薬の中には 糖質の薬が入っています	
平成 年 月 日	
都留市立病院 薬剤科	
〒198-8501 東京都都留市都立1-1-1 電話 0564-42-1111	